

授業の様子

<今回の ICT 活用ポイント>

- 電子黒板や 1 人 1 台端末で動画を見ながら作り方の手順を確認する。
- 動画で作り方を覚えるとともに動作を振り返り改善につなげる。

本時の見通し
手順の確認・練習
記録
発表・共有
まとめ

1 導入



まずは、本時の学習内容について、先生から電子黒板を使った概要説明です。



カラー画像の提示や穴埋め形式による問いかけなど、デジタルのよさを生かしながら説明が進みます。

2 展開



次に、電子黒板の大画面で動画を見ながら、リボンの作り方の手順を確認します。手の向きを作り手と同じにするなど、動画の作成にも細かな配慮があり、わかりやすいです。



手元の 1 人 1 台端末で動画を見ることもできます。



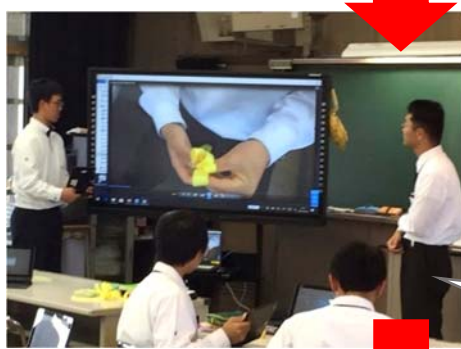
2 人 1 組になり、1 人 1 台端末を使ってお互いの作り方を動画で記録します。



ペアに撮ってもらった動画は、その場ですぐに再生することができるので、よりよい動作の獲得、習熟につながります。

「緊張するなあ」

生徒同士の教え合いが自然に始まるのもよいところです。



生徒のひとりが、撮ってもらった動画を電子黒板に投影しながら、作成時のポイントや感想などについて発表します。

撮りたての映像を、瞬時にクラス全員で共有できるのがたいへん効果的です。よかったことや改善点などについて、記憶の新しいうちに話し合うことができます。

発表生徒は、先生からの質問にもしっかりと答えていました。

3 まとめ



最後に、文章作成ソフトを使用して、本時の感想等を記入します。記入後は、指示のあった保存領域へ各自が保存します。

導入からまとめまで、テンポよく授業が進んでいきました。



2 年生ですので、パソコン操作もたいへんスムーズでした。